

いごいのみぎわ  
天路歷程 ジョン・パニヤン

第54話

2022年11月27日～12月3日 各家庭でのディボーション用テキスト

**無知者** 何ですって、あなたはキリストが私たちなしにご自身なされたことを信じさせようとするのですか。このような妄想は私たちに情欲の手綱をゆるめて、好き勝手な生活をするに任せるでしょう。もし私たちがキリスト自身の義を信じる時に、すべてから義とされるなら、私たちはどんな生活をしても構わないわけでしょう。

**基督者** 無知者というのが君の名前ですが、名前どおりの無知者ですね。この答えそのものが私の言うことを証明しています。君は知らないのです、人を義とする義がどんなのかを。それを信じることによって神のはげしい怒りから魂を守る仕方也不知道ののです。そうです、君はまたキリストのこの義に対する救いの信仰が本当にどのような効果を持つか知らないのです。その信仰とは、キリストにおける神に心をめかずかせ、引きつけて、そのみ名とみ言と道とみ民とを愛することであって、君が何も知らずに想像しているようなものではありません。

**有望者** 天からキリストが啓示された経験があるかどうかを尋ねてご覧なさい。

**無知者** 何ですって、あなたは啓示なんかを信じる人ですか。あなた方や他の人たちが、この問題について言う事は、狂った頭脳の結んだ実に過ぎないと思います。

**有望者** これはしたり、キリストは人間の生まれながらの理解からは深く隠れて神の中におられるので、父なる神が彼を人間に啓示するのだから、だれも彼を知って救われることはできないのです。

**無知者** それはあなたの信仰で、私ではありません。それでも、私の信仰は確かにあなたのに劣らずよいものです。もっとも、あなたほど気まぐれな考えを沢山頭に持ってはいませんがね。

**基督者** 私にもひと言言わせて下さい。この問題をそんなに軽々しく論じてはいけません。このことは大胆に断言しましょう（ちょうど私の道連れの方が言ったように）、すなわち、だれも父なる神の啓示によらなければ、イエス・キリストを知ることはできないということです。【マタ 11:27、Iコリ 12:3、エペ 1:18-19】そうです、信仰もまた（魂が正しければ、信仰によってキリストを把握するのですが）、すぐれて大いなる神のみ力によって起こされねばなりません。そのような信仰の働きは、お気の毒ながら、無知者さん、あなたは知らないと見えますね。だから目を覚まし、自分のみじめな有様を見て、主イエスのみ許に飛んでいきなさい。そうすれば彼の義、すなわち、神の義によって（というのは、彼自身が神ですから）、君は劫罰（ごうばつ）から救われるでしょう。

**無知者** あまり早く歩かれるのでいっしょについて行けません。先に行ってください。暫く後れて行かねばなりませんから。

その時二人は言った。

さても無知者よ、なおも愚かに、  
軽んじるのか、十たびも与えられた  
善き勧めを。なおもこれを拒むなら、  
やがて悟ろう、その災を。  
よき折に思い出し、謙遜に従って恐れるな。  
善き勧めは、よく従えば救いとなる。  
されば聞け。されどこれを軽んじれば  
無知者よ、必ず身を滅ぼすであろう。

それから基督者は次のように仲間に話しかけた。

**基督者** はてさて有望者さん、君と私とはやはり二人だけで歩かねばならないよう  
ですね。

こうして私が夢で見ていると、二人は急いで先に立ち、無知者は後からとぼとぼ  
歩いて行った。そこで基督者は道連れに言った、あの人はずいぶんお気の毒です  
ね。きっと終りはよくありますまい。

**有望者** かわいそうに、あの人のような身の上の人が私たちの町には沢山います。  
一家全部、いや一町内全部、それに巡礼者もそうです。私たちの地方でもこんなに  
沢山いるとすれば、彼の生まれた土地にはどんなに沢山いると思いますか。

**基督者** 本当にお言葉のとおりです。「神は彼らの目をくらました、彼らが見るこ  
とのないためである。云々」【ヨハ12:40】、とあるとおりです。しかし今は二人き  
りになったわけですが、あのような人をどうお考えですか。彼らはいつまでも罪を  
自覚することなく、したがって自分の状態が危険だと心配することはないと思いま  
すか。

**有望者** いや、ご自分でその問いにお答え下さい、あなたの方が年長ですから。

**基督者** それでは申しませんが、(私の考えでは)時には彼らもそういうことがある  
かもしれません。しかし、彼らは生まれながら無知ですから、かような自覚が彼ら  
の幸福に役立つことを理解しないのです。それで死物狂いになってそれを抑えよう  
とし、押し強くも自分の希望に都合のよいようにいつも自分に媚びているのです。

**有望者** あなたのおっしゃるとおり、恐怖は大いに人の幸福に役立ち、巡礼に出か  
ける初めに彼らを正しくするのに役立ちます。

**基督者** もしそれが正しいものであれば、疑いもなくそうです。み言もそう言っ  
ています。

「主を恐れることは知恵のはじめである」。【ヨブ28:28、詩111:10、箴1:7, 9-  
10】

【ジョン・バニヤン 天路歷程 正篇 より】

※この本は図書に置かれています。さらに読みたい方はどうぞご利用下さい